

社会資本総合整備計画

事後評価書

計画の名称	仏生山地区都市再生整備計画		
計画の期間	平成24年度 ～ 平成28年度 (5年間)	交付対象	香川県高松市
計画の目標	<p>大目標 本市の目指す「多核連携型コンパクトエコシティ」の実現のため、中部東地域の地域交流拠点として、利便性の高い交流基盤の整備を図り、多様な交流を実現するとともに、災害拠点病院の指定を目指している新病院と連携した防災機能の強化を図ることにより、災害に強いまちづくりを実現する。</p> <p>目標1 多世代が交流できる施設等を整備するとともに、防災機能の向上に必要な事業を総合的に推進し、地域住民の誰もが安心・快適に暮らせる生活環境の創出を図る。</p> <p>目標2 本市南部地域の交通結節拠点として、ことでん仏生山駅を中心とした交通環境の整備を図り、利便性の高い交流基盤に支えられた活力と賑わいのあるまちづくりを進める。</p>		

1. 事業効果の発現状況 : 一定の効果があった

目標1に掲げている防災機能の向上については、有事の際に、街区公園の下に整備した飲料水兼用貯水槽及び防災トイレを利用することが可能となっており、一定の効果が発現している。
 目標2については、西口駅前広場の高質化等により、交通結節拠点としての環境が整備され、今後バス路線の再編も予定されるなど、一定の効果が見込まれる。

計画の成果目標(定量的指標)																																												
<ul style="list-style-type: none"> 新病院及び周辺施設の整備により、ことでん仏生山駅の1日当たり乗降客を3,042人(H22)から3,350人(H29)へ増加を見込む。 多世代が交流できる地域交流施設を新たに整備することにより、6,000人(H29)の地域交流施設の年間利用者数を見込む。 交通結節拠点であることでん仏生山駅周辺に、新たに整備されるパークアンドライド駐車場の1日当たりの利用台数を見込む。 																																												
定量的指標の定義及び算定式																																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th>達成率</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>当初現況値 (H22)</th> <th>中間目標値</th> <th>最終目標値 (H29)</th> <th></th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ことでん仏生山駅の1日当たりの乗降客数</td> <td>目標値: 達成値:</td> <td>3,042 人/日</td> <td></td> <td>3,350 人/日 3,185 人/日</td> <td>46%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・新たに整備される地域交流施設の年間利用者数</td> <td>目標値: 達成値:</td> <td>—</td> <td></td> <td>6,000 人/年 — 人/年</td> <td>0%</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・新たに整備されるパークアンドライド駐車場の1日当たりの利用台数</td> <td>目標値: 達成値:</td> <td>—</td> <td></td> <td>70 台/日 — 台/日</td> <td>0%</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考			当初現況値 (H22)	中間目標値	最終目標値 (H29)			・ことでん仏生山駅の1日当たりの乗降客数	目標値: 達成値:	3,042 人/日		3,350 人/日 3,185 人/日	46%		・新たに整備される地域交流施設の年間利用者数	目標値: 達成値:	—		6,000 人/年 — 人/年	0%		・新たに整備されるパークアンドライド駐車場の1日当たりの利用台数	目標値: 達成値:	—		70 台/日 — 台/日	0%	
		定量的指標の現況値及び目標値			達成率	備考																																						
		当初現況値 (H22)	中間目標値	最終目標値 (H29)																																								
・ことでん仏生山駅の1日当たりの乗降客数	目標値: 達成値:	3,042 人/日		3,350 人/日 3,185 人/日	46%																																							
・新たに整備される地域交流施設の年間利用者数	目標値: 達成値:	—		6,000 人/年 — 人/年	0%																																							
・新たに整備されるパークアンドライド駐車場の1日当たりの利用台数	目標値: 達成値:	—		70 台/日 — 台/日	0%																																							
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,219百万円	A	1,219百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%	進捗率 (事業費ベース)	43.9%																																
実施事業費	合計 (A+B+C)	535百万円	A	535百万円	B	百万円	C	百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.00%																																		

交付対象事業																	
A 1 基幹事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H24	H25	H26	H27	H28				
1-A-1	都市再生	一般	高松市	直接	高松市	仏生山地区都市再生整備計画	道路・高次都市施設他	高松市						1,219	535	43.9%	
合計													1,219	535	43.9%		

B 関連社会資本整備事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
										H24	H25	H26	H27	H28				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
										H24	H25	H26	H27	H28				
合計																		
番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考				

その他関連する事業																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名(事業箇所)	事業内容・規模等	市町名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	実施事業費 (百万円)	進捗率	備考
									H24	H25	H26	H27	H28				
合計																	

A'	百万円	B'		C'		$(C+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C'))$	0.00%
A'	百万円	B'		C'		$(C+C') / ((A+A')+(B+B')+(C+C'))$	0.00%

要素事業の事業進捗

進捗が不十分

地域交流センターは第2期計画で実施することとした。その他に関しては、計画期間中に完了する見込み。

2. 今後の方針

計画見直し

計画期間の5年間で道路、街区公園、ことでん仏生山駅西口駅前広場の基盤整備が完了した。今後は核となる地域交流センターを整備することで利便性の高い交流基盤として賑わい創出や都市活力の向上及び地域コミュニティの維持・活性化を目指す。

情勢変化により地域交流センターは総合センターと合築する必要が生じたため、計画内容・期間の見直しを行うとともに、定量的指標も見直し、事業完了後効果の確認を行う。

平成30年2月23日

高松市長 大西 秀人 殿

香川県公共事業評価委員会
委員長 井原 健雄



平成29年度 香川県公共事業評価委員会の審議結果（事後評価）について

貴職から諮問のあった、公共事業の事後評価について、次のとおり答申する。

なお、今後の事業の推進にあたっては、社会経済情勢等の変化、事業の進捗状況等を踏まえて適切に対処されたい。

記

次の社会資本総合整備計画について、委員会に提出された資料及び説明から、市が行った事後評価は、妥当と判断する。

- ①「仏生山地区都市再生整備計画」
- ②「国分寺地区都市再生整備計画」

（付帯意見）

- ・次期計画策定に際しては、計画目標をよりの確に表現した評価指標となるよう検討していただきたい。（①）
- ・社会情勢の変化を的確に捉え、計画に反映していただきたい。（①）